

令和5年度 学校評価 自己評価書（2学期）

1 学校の重点目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能，思考力，判断力，表現力等，主体的に学習に取り組む態度の育成
- 基本的生活習慣の形成と素直で思いやりの心や仲よく助け合う態度，豊かな感性の育成
- 心身ともに健康で何事に対しても最後までやり抜く粘り強い気力・体力の育成
- 教育的・美的・健康的・協力的な環境づくり

2 課題と改善策

	評価事項	4段階評価	1学期との比較	評価結果と改善方策
		職員		
1	年間アクションプランの目標に向けて計画的な学力向上対策を実施したか。	3.1	↑0.2	タブレットPCを活用してさらなる学力向上対策に生かすことができた。
2	子どもが本をすらすら読めるように，読み方の工夫を行ったか。	3.0	0.0	読書量の差をさらに縮める取組が必要である。
3	子どもが自分の考えをもち，発表することができるように授業の工夫を行ったか。	3.0	↑0.1	ロイロノートを活用して発表に取り組む学級が増えている。
4	落ち着いた雰囲気や安全に対して目を向けた行動に取り組ませることができたか。	3.2	↑0.4	廊下歩行にはまだ課題があるが，落ち着いて過ごせている。
5	よさを生かし伸ばし，心に届く積極的な生徒指導を行ったか。	3.4	↑0.1	生徒指導主任を中心に，チームで対応することができている。
6	「いけんこのあいさつ」の共通実践に取り組んだか。	3.4	↑0.2	「いけんこのあいさつ」について，教児ともに意識が進んでいる。
7	校内研修では研究テーマに基づく研修の充実が図られているか。	3.2	↑0.1	研修を通して，教師のタブレットPCの活用能力の向上が見られた。
8	学校版ISOの取組を推進できたか。	3.0	0.0	教児一体の取組を3学期も継続して進める。
9	特別支援教育における全職員の共通理解，共通実践，支援態勢ができているか。	3.3	0.0	配慮が必要な児童について，チームで対応することができた。
10	学校内外における具体的な保健・安全指導の徹底を図ったか。	3.3	↑0.1	登校時間や休み時間に怪我をする児童が多くなっているのが課題である。
11	全教育活動を通しての人権教育の充実に努めているか。	3.4	↑0.4	12月の校内人権週間で，各学級で充実した取組をすることができた。
12	教師と保護者との信頼関係と連携が図られているか。	3.1	0.0	気になる児童の保護者へは定期的に連絡を取るようにしたい。
13	学校の施設・設備等はしっかり整備されているか。	3.3	↑0.1	修繕・整備が必要な箇所を確認するように心がけた。
14	体力づくりのための具体的な指導を行ったか。	2.8	↑0.3	3学期は持久走大会に向け，体力づくりの機運を高めたい。
15	1Action「完全消灯19：00への挑戦」について	3.2	↑0.1	3学期は施錠時刻をさらに10分早くすることを目指す。（19：00）

3 2学期に向けての取組

- 「学力向上のためのよりよいICT活用の在り方」をテーマにした校内研修を重ね，教師のタブレットPCの活用技能向上がさらに向上している。職員1人1人の活用技能の向上を授業改善にどのように生かしていくのかについて，さらに研修を進めたい。
- 「いけんこのあいさつ」の意識化が教児ともに進んでいる。児童のあいさつの意識もさらに高めることができるように，さらに継続した取組を進めたい。
- 2学期も生徒指導面で配慮が必要な児童が多く，対応に苦慮した事例もあった。担任が1人で抱え込むことがないように，3学期もチームで対応することができるようにしていきたい。